

## 感染症の登園基準

◆の印のついているものは完治証明が必要です。主治医の診断をうけてから登園してください。

	病名	潜伏期間	感染の可能性を有する期間	主な症状	登園基準
1	◆インフルエンザ	1～2日	感染後約10日	発熱、全身のだるさ・筋肉・関節痛鼻水・のどの痛み・咳など	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで
2	◆水痘（水ぼうそう）	11～20日	水痘出現前後2日～後6日	微熱と同時に水泡性の発疹ができ半日から1日で顔や頭皮、口の中に広がる	すべての発疹が、かさぶたになるまで。
3	◆麻疹（はしか）	10～12日	発疹の出現前後4～5日	発熱・くしゃみ、鼻水などの風邪症状・赤い斑点のような発疹が全身に出る。	発疹に伴う熱が下がり3日経過して元気の良い時
4	◆3日ばしか（風疹）	14～21日	発疹の出現前後7日間	はしかに良く似た症状が現れる。耳の後ろのリンパ腺がはれる。	発疹が消失した時
5	◆流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	14～24日	症状がでる7日前からその後9日間続く	耳の下に痛みと腫れが現れる（両方もしくは片方）熱は出ると出ない場合もある。	耳下腺の腫れが消失した時
6	◆プール熱（咽頭結膜熱）	5～6日	潜伏期後半～発熱後約5日	発熱・咽頭炎・結膜炎の合併	主要症状が消えてから2日を経過するまで
7	◆流行性角結膜炎	1週間以上	発病後約2週間	微熱・頭痛・結膜炎症状眼瞼浮腫・目やに	治癒するまで
8	◆急性出血結膜炎	1～2日	発病後約2週間	微熱・頭痛・結膜炎症状眼瞼浮腫・めやに	治癒するまで
9	◆百日咳6～15日	6～15日	感染後約3週	発作性の咳が長期に持続する	特有の咳が消失するまで
10	手足口病	2～7日	水泡消失まで	風邪症状・手、足、口の中に赤い発疹（水泡）がでる。	医師の指示による
11	りんご病（伝染性紅斑）	17～18日	14～21日	顔面、頬に赤い斑が出来る。	有効治療を始めて2～3日たってから
12	溶連菌感染症	2～4日	潜伏期間後半～発症後約7日間	発熱・咽頭痛・扁桃腺炎・莓舌 首のリンパ腺の炎症・全身に発疹	医師の指示による
13	ヘルパンギーナ	2～7日		高熱・咽頭痛・咽頭に水泡	解熱し食事が十分取れるようになった時
14	乳児嘔吐下痢症	不定期		発熱・下痢・嘔吐	医師の指示による
15	感染性胃腸炎	1～3日		発熱・下痢・嘔吐	医師の指示による
16	とびひ（伝染性膿痂疹）	2～10日	水泡消滅まで	主に豆粒大の水泡 自覚症状ほとんどなし	他人への感染のおそれがないと医師が認めたとき
17	みずいぼ	14～50日		球状のいぼ	医師の指示による
18	ヘルペス性菌肉口内炎	2～2週間		口内炎	医師の指示による
19	突発性発疹	約10日		光熱の3日後に全身の発疹が出る	医師の指示による
20	マイコプラズマ肺炎	10～24日		咳・発熱・呼吸困難（重症の場合）	医師の指示による